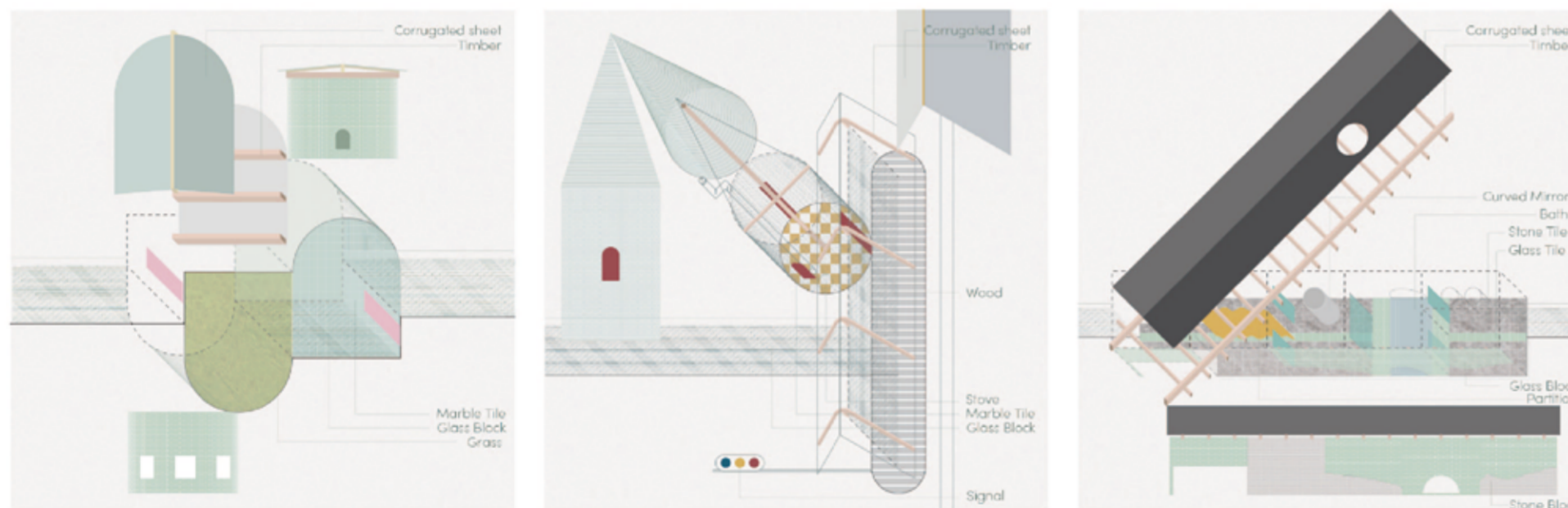


Build the "Realization" on the Border

私たちの日常生活にはたくさんの幸せが潜んでいる。しかし、それらのうちの多くは失うことによって初めてその価値に気づかされる。そんな「あたりまえ」に気づく幸せを与える空間を提案する。



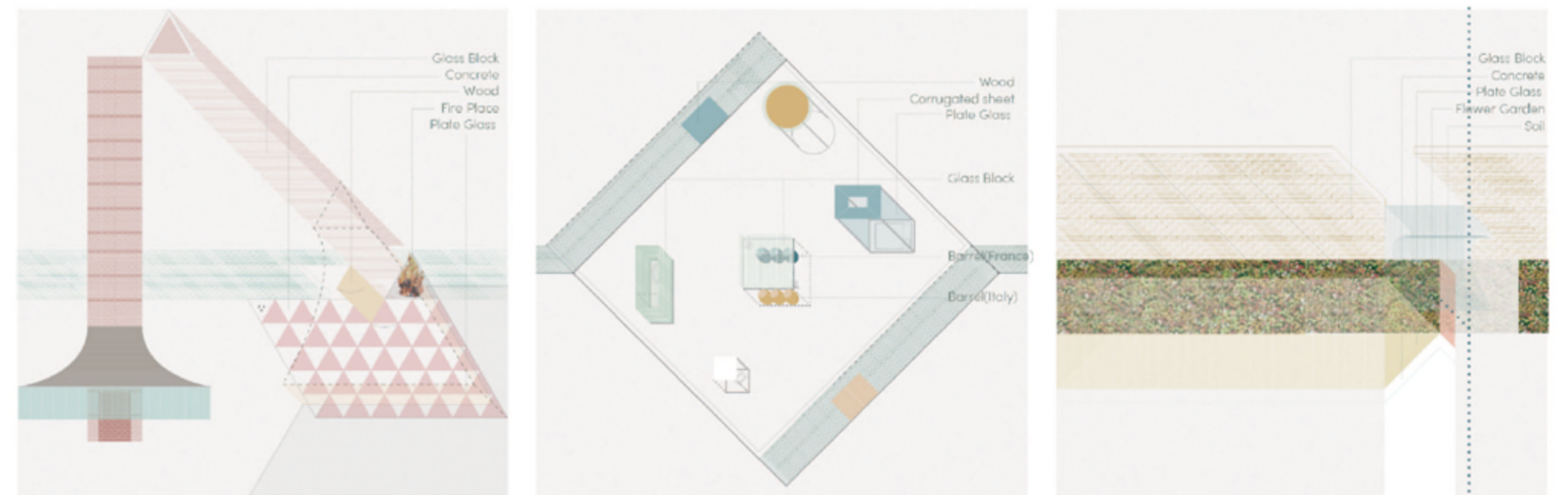
- 牧草地帯  
-放牧民  
-サイロ
- 1. サイロ  
2. 飼槽
- 電燈  
-苜蓿  
-駅舎
- 1. 駅舎  
2. ホーム
- 溝  
-漁船  
-沼場
- 1. 船着場  
2. 更衣室  
3. シャワー室  
4. 浴場  
5. 機械室  
6. サウナ

欧州連合 EU では、人・物・サービスの自由な移動を確保している。  
しかし、新型コロナウイルスによるパンデミックによって、連盟国の多くが、国境を封鎖した。  
そのさなかに我々人類は、「国の隔たり」を再確認したのである。  
パンデミックが終焉し、かつての日常が戻ってきた時、我々は、戻ってきた幸せに気づくだろうか。

国境に立つガラスの壁は、透明なものを透明なものによって可視化する。国境に立つガラスの壁は、国間の物理的な障壁であると同時に、国間の精神的な隔りである。国境に立つガラスの壁は、人々の選択によって存在の意味と必要性を変える。国境に立つガラスの壁は、人々に気づきを与える。

Build the "Border" on the Realization

私たちの日常生活にはたくさんの幸せが潜んでいる。しかし、それらのうちの多くは気づくことによって初めて疑問が生まれる。そんな「あたりまえに気づく」幸せを与える空間を提案する。



- 森林  
-林業者・登山者  
-山小屋
- 1. 暖炉  
2. 山小屋
- ワイン醸造  
-ワイン農家  
-ゲストハウス
- 1. 層間  
2. 浴室  
3. テラス・貯蔵室  
4. ベッドルーム  
5. トイレ
- 乾燥地  
-通行者  
-花壇
- 1. 花壇

欧州連合 EU では、人・物・サービスの自由な移動を確保している。  
しかし、新型コロナウイルスによるパンデミックによって、連盟国の多くが、国境を封鎖した。  
そのさなかに我々人類は、「国の繋がり」を再確認したのである。  
パンデミックが終焉し、別の日常を選択した時、我々は、選択した幸せに気づくだろうか。